

平成31年度予算見積調書

課室名：医療人材課
 担当名：医師確保対策担当
 内線：6014600

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B48	埼玉県総合医局機構運営事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	医療法第30条の19ほか			宣言項目	02	健康・医療・介護の安心確保	
					分野施策	020308	医師・看護師確保対策の推進		
1 事業の概要				5 事業説明					
埼玉県は人口10万人当たりの医師数が全国47位であり、診療科や地域で医師の偏在も生じているため、医師確保の取組が必要である。そこで埼玉県総合医局機構を運営し一元的な医師確保の取組を実施する。 (1) 埼玉県総合医局機構運営経費 36,838千円 (2) 高校生の志養成事業 1,753千円 (3) 女性医師就業支援事業 13,650千円 (4) 医師獲得活動推進事業 7,000千円 (5) 民間主催の合同説明会参加事業 14,480千円				(1) 事業内容 ア 埼玉県総合医局機構運営経費 36,838千円 埼玉県総合医局機構を運営し一元的な医師確保事業を実施すると共に、各医療機関が取り組む医療従事者の勤務環境の改善の支援を行う。 イ 高校生の志養成事業 1,753千円 高校生が将来医師を志すよう医療体験会を実施するほか、医学生と県内医療関係者等との交流会や県内医療機関の見学会を開催する。 ウ 女性医師就業支援事業 13,650千円 産休・育休明けに就業を希望する女性医師のため、相談から復職まで一体となった各種支援事業を行う。 エ 医師獲得活動推進事業 7,000千円 県外の医師に埼玉県内で勤務してもらうため近隣都県の大学病院等を訪問し医師バンクへの登録を依頼する。 オ 民間主催の合同説明会参加事業 14,480千円 全国の医学生を対象とした民間主催の大規模な臨床研修病院合同説明会に出展することで、多くの医学生に対して埼玉県内の臨床研修病院をPRする。 (2) 事業計画 各種事業による医師の確保・派遣、高校生の志養成事業の実施、女性医師復職支援、事業周知活動の実施、総合医局機構運営協議会・各委員会の開催 (3) 事業効果 医師の安定的な確保や医師の診療科偏在や地域偏在の解消により身近な地域において適切な医療が受けられる。					
2 事業主体及び負担区分									
(1)～(5) (県10/10)									
(1)の一部 (国1/2) 事業者1/2									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰入金						
決定額	73,721	29,061	23,180					21,480	△19,444
前年額	93,165	17,730	18,877					56,558	